

喜界町の魅力ポイント

■面積 56.94km² ■人口 約6,700人 ■指定地域 奄美

■ サンゴ礁が隆起してできた喜界島

- ・町内ではサンゴで出来た石垣や灯籠が見られる
- ・展望スポットの「テーブルバンタ」からは年代ごとのサンゴ礁段丘が一望できる
- ・町の自然を活かした、アクティビティも豊富

■ 農業が盛ん、国内一の白ゴマの産地

- ・サトウキビ畑の中をまっすぐに伸びる全長約3.5kmの「シュガーロード」
- ・生産量日本一の白ゴマや島固有の柑橘類、ソラメを栽培。加工も町内で行う
- ・地下ダムの整備により、ブロッコリーやカボチャなどの作物の栽培も増加

■ 独自の文化・自然が残る島

- ・奄美十景のひとつで、隆起サンゴ礁の高台である「百之台公園」
- ・島一番のパワースポットである巨大ガジュマル



喜界町の課題等

■ 政策分野 関係人口創出

- 人口減少による産業の衰退、宿泊施設や空き屋、交通手段など、関係人口創出に関わる受け皿不足が進んでいる。また、近隣地域と差別化を図り、有効な情報発信をどのように行うかが課題。

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 2022年9月から、町との打合せをWEBにて月1回程度実施。
10月に1回目の現地訪問を行い、2023年2月に2回目の訪問予定。
- 町の若手、地域おこし協力隊及び地元の観光業者が集まりPTを結成し、意見交換などを行いつつ活動を進めている。



今後の方針

関係人口の受け皿を探りながら、情報発信の効果的な方法を考える

→市場調査、喜界島のポテンシャル分析を行った上で、

- ① 交流スペース+フリーアコモデーションの仕組み作り
- ② サテライトオフィス、コワーキングスペースに参入する企業誘致に向けた検討
- ③ 町の特産品を使用した加工品の開発

